



行田市G I G Aスクール通信 〈第1号〉

令和3年8月
行田市教育委員会
学校教育課指導担当

G I G Aスクール構想とは、1人1台の学習用端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、子どもたちの資質・能力を引き出す教育ICT環境を実現しようとする取組です。本市でも令和2年度に市内小中学校すべての児童生徒に学習用端末を整備いたしました。整備自体は目的ではありません。児童生徒に学習内容を分かりやすく説明し、学習課題への興味関心を高める手段としてICTを活用していくこととし、授業の質の向上及び確かな学力の定着を目指していきます。

ICT活用による授業改善

一斉学習



教員による
教材提示など

画像の拡大・縮小、画面への書き込み等の機能を活用し、児童生徒の興味関心を高める分かりやすい授業を行います。

個別学習



- ・調査活動
- ・表現、制作
- ・思考を高める学習

インターネットやデジタル教材などの活用により、児童生徒が自ら調査を行ったり、自分のペースで学習することが可能になります。

協働学習



- ・発表や話し合い
- ・協働制作

大型提示装置等を活用し、教室内の授業や他校との交流学习において、子ども同士による意見交換や発表など、お互いを高めあう学びを実践していきます。

家庭学習



臨時休業時の
学びの保障

臨時休業等においても学習機会が途切れることのないよう、学習用端末を自宅等の家庭学習においても活用していきます。

行田市では、通常授業や学校行事におけるICT機器の活用のほか、臨時休校などにおいても子どもたちの学びを保障できるよう準備を進めています。学校におけるICT教育の進捗状況については、随時発信していきます。